

2022
1月

月次 39レター

毎月発行するお客さまへのお知らせレターです

第209号①【基準日 2021年12月30日】



🌸 社長メッセージ



将来を見据えて資産運用を継続する



ありがとう投信株式会社
代表取締役社長 長谷 俊介

皆さま、新年あけましておめでとうございます。旧年中は格別なご高配を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。本年も皆さまのご期待に添えるように、役職員一同、精進して参りますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、昨年も新型コロナに振り回された一年になりましたが、世界経済は経済活動正常化に伴って景気回復が進み、業種・企業間で格差はあるものの企業業績も上向き始め、積極的な財政支出と大規模な金融緩和の継続によって下支えされた世界の株式市場は米国株を中心に大きく上昇して一年を終えました。

そのような中で、皆さまの「ありがとうファンド」は、様々な国・地域に国際分散し、厳選された質の高い価値ある資産に投資することによってリスクを抑えながら運用した結果、年間で26.1%上昇し安定した運用成果を残すことができました。

また、先月は新型コロナウイルスの新たな変異株オミクロン株の感染拡大に世界株式市場は動揺しリスクオフの流れから一旦調整しましたが、オミクロン株はデルタ株に比べて感染力は強いが重症化リスクが低いことが徐々に明らかになってくると過度の懸念が後退して、月末にかけて世界株式市場は総じて上昇して終わりました。

今年の世界経済の見通しですが、新型コロナパンデミックからの本格的な景気回復が期待されるものの、エネルギーや原材料価格の高騰、供給制約に伴う需給逼迫による物価上昇、米国のテーパリングや利上げ見通しの動向が株式市場に大きな影響を及ぼす可能性が高いと見ております。また、米国中間選挙、米中問題、ロシア・ウクライナ問題などの地政学リスクについてもマーケットのリスク要因として注意する必要があると考えており、今年も引き続きマーケットのボラティリティが高まる展開を想定しております。

一方、国内においては、夏の参議院選挙が大きな政治イベントとなりますが、株式市場は新型コロナの感染動向と収束時期、経済活動と企業業績の本格的な回復見通しに左右される展開になると思われま



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

また、不確実性が高まり業種・企業間の業績格差が広がっていく市場環境においては、幅広い国・地域への国際分散投資と持続的に利益成長していける質の高い企業への厳選投資がリスク分散の観点からますます重要になってくると考えます。

将来を見据えて資産運用を継続する

新型コロナパンデミックも今年で3年目に入り、当初は未知の感染症でわからないことが多くありましたが、様々なことが明らかになってきました。遅かれ早かれいずれ収束する 때가来てインフルエンザや旧型コロナのように扱われるようになってくると思われませんが、皆さまの資産運用はコロナ収束後もずっと続いていきます。

現代社会において、私達は生きている限りお金と向き合っていかなければなりません。昨今、投資教育や金融リテラシーの必要性や重要性が叫ばれているのも、資産運用が私達の生活に一生涯関係してきて、資産運用が上手くいかどうかで人生に大きな影響を及ぼすことになってくるからだと思います。

資産運用で成功するために大切なことは、将来を見据えて資産運用を継続していくことです。



その際に気を付けておきたいことは、短期的な相場変動に一喜一憂したり、日々大量に流れてくる情報の洪水に流されたり、今注目されているテーマや人気があって値上がりしている資産や商品に振り回されたりしないことです。

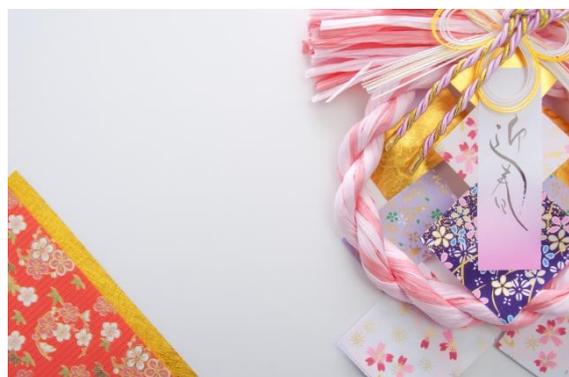
大切なことは、決して派手さや刺激はありませんが、長期的な時間軸の中で、堅実に淡々と、時の試練に耐えてきた伝統的な資産に国際分散投資をすること、一度にすべて投資せずに時間分散投資をすること、そして、将来を見据えて資産運用を継続することによって、分散投資効果でリスクを低減しながら、時間を味方につけて複利効果享受していくことです。

弊社は今年も引き続きブレることなく「ありがとうファンド」1本のみを運用・直販して、短期的な相場動向に一喜一憂せず、世界経済の成長及び企業利益の成長の恩恵を享受すべく長期国際分散・厳選投資で優れた運用成果を提供し、お客さまの資産運用を一生涯サポートしていくことを目指して参ります。

また、税理士・公認会計士が立ち上げた独立系の資産運用会社として、お客様の資産運用相談からFPライフプランニング、資産承継、税金・相続問題の解決まで専門家ネットワークを活用しながらお客さまをサポートして参ります。

良い時も悪い時も皆さまと資産運用の目標を目指して、一緒に伴走していければと思っておりますので、今後ともありがとう投信をご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします！



🌸 積立投資のススメ!

長期投資には、コツコツと分散しながら長期に渡って購入する「定期積立サービス」がおすすめです♪

「定期積立サービス」とは

…毎月決まった日にお客様が決めた金額を、自動で購入してお客様の資産をコツコツ積み立てていくやり方です。引落とし手数料も無料♪お忙しい方にもおすすめの投資方法です。



①『無理なく続けられる』

お手元にまとまった資金がなくても、毎月少しずつ積み立てることで大きな資産へとつながっていきます。貯金感覚で続けていながら、複利効果でリターンチャンスとなります。



②『リスクを分散』

定額での購入で基準価額が高い時に少なく、安い時に多く投資することができます(ドル・コスト平均法)。相場がいい時もよい時も投資を続けることで、平均買付単価を低く抑える方法です。

③『時間分散』

タイミングを分けることで、リスクを分散することができます。時間を味方につけることで、長期でじっくり投資を続けることができます。



**タイミングを見計らうのではなく、
時間を味方につけていきましょう!**

期間	平均取得単価	損益
1年	26,641円	+8.9%
3年	20,739円	+39.9%
5年	19,541円	+48.5%
10年	15,006円	+93.4%
初回(2004年10月)から	12,191円	+138.0%

投資信託をいつ買えばよいか?とのお客様の声が多いですが、投資信託は、タイミングではなく、時間での分散が効果的です。長期で常にタイミングを計ることはとても難しく、かなりの労力を必要とし、それでも確実にいいタイミングで買える保証はありません。

それよりも、ゆっくりと長い時間をかけて、コツコツ投資していくほうがはるかに続けやすく買付単価を平均化されることで、分散の効果を得られます。

＜ご参考＞毎月1万円積立した場合		
期間	投資額	評価額
1年	12万円	13万0694円
3年	36万円	50万3658円
5年	60万円	89万0885円
10年	120万円	232万0323円
初回(2004年10月)から	207万円	492万6610円

2021年12月30日現在(基準価額:29,015円)

※上記表は毎月同一金額を継続して積立した場合の平均取得単価となります。
 ※積立による購入は将来の収益を保証、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。
 ※計算過程で出る端数の処理等、損益比率計算過程において簡略化した計算式を用いています。

【ありがとう投信からのお知らせ】

🌸 特定口座年間取引報告書交付のお知らせ

特定口座にて2021年に『ありがとうファンド』を換金されているお客さまには、「令和3年分 特定口座年間取引報告書」を郵送および電子交付させていただきました。

「特定口座年間取引報告書」は、昨年中に特定口座内で換金された『ありがとうファンド』の譲渡の対価の額(収入額)、取得費および譲渡に要した費用の額などを記載しており、該当する年間の譲渡損益等を集計した報告書です。

尚、電子交付サービスに同意されているお客さまの場合、「特定口座年間取引報告書」はマイページ上でのご確認となり、郵送されません。

尚、次のお客さまは、同報告書が作成されませんので予めご了承ください。

- ・2021年に換金をされていないお客さま
- ・一般口座で換金をされたお客さま

☆特定口座年間取引報告書の交付方法一覧

電子交付の同意	交付方法
あり	電子交付 (マイページ上での確認)
なし	郵送

🌸 『39紹介プログラム』好評実施中！

お客さまのご友人やご家族で、ありがとう投信の口座開設に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介をお願いいたします。

紹介を受けたかたが、新規口座開設＋定期積立1万円以上を6ヶ月継続していただくことで、それぞれに感謝の気持ちを込めてプレゼントを贈呈いたします！

詳しくは弊社カスタマーサービス部(フリーコール 0800-888-3900)までお問合せください。

是非この機会にご家族ご友人に資産形成を勧めてみませんか？

↓↓ 39紹介プログラムの詳細は下記よりご覧ください ↓↓

<https://www.39asset.co.jp/campaign/shokai/>



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

毎月定期購入サービスのスケジュール

今後のスケジュールになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取扱いとなりますのでご了承ください。

	【新規で定期購入を申込】 【引落し口座変更】	【定期の引落とし金額を変更】 【定期引落としを中止】	【引落日】	【買付申込日】	【約定日】 (ファンドの購入日)
2022年 1月分	12月3日(金)	12月23日(木)	1月6日(木)	1月18日(火)	1月20日(木)
2022年 2月分	1月5日(水)	1月26日(水)	2月7日(月)	2月16日(水)	2月18日(金)
2022年 3月分	2月3日(木)	2月22日(火)	3月7日(月)	3月15日(火)	3月17日(木)
2022年 4月分	3月3日(木)	3月25日(金)	4月6日(水)	4月14日(木)	4月18日(月)

ありがとうファンド売買申込不可日のお知らせ

下記の売買申込不可日にお申込みされた場合、自動的に翌営業日以降の受付となりますのでご注意ください。

1月	17日(月)	キング牧師誕生日	ニューヨーク証券取引所休業日
2月	21日(月)	ワシントン誕生日	ニューヨーク証券取引所休業日
3月	-	-	-



ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはおお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.99%(税抜 0.9%) 以内の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.55%±0.2%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料(消費税を含む)及び税金等の費用は信託財産から支払われます。また、その他、信託事務の処理に要する諸費用、監査費用、受託会社の立替えた立替金の利息等についても、信託財産の毎月末加重平均残高が 120 億円以上の場合には、諸経費のうち 100 万円(税抜き)までは信託財産から支払われます。※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信株式会社 カスタマーサービス部まで。【〒101-0047 東京都千代田区神田 2-15-9 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】 騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。

■R&I ファンド大賞について

R&Iファンド大賞は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。